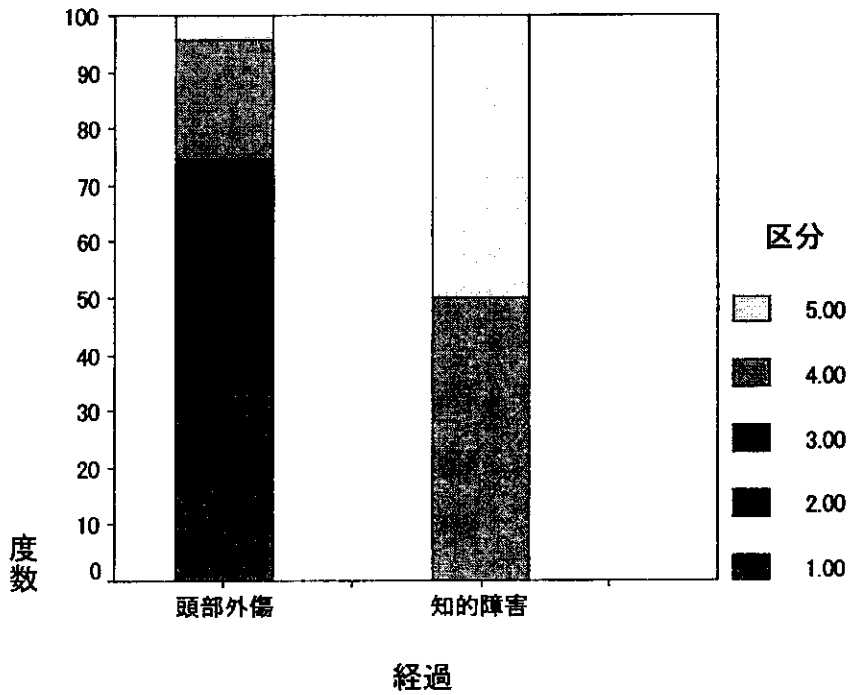
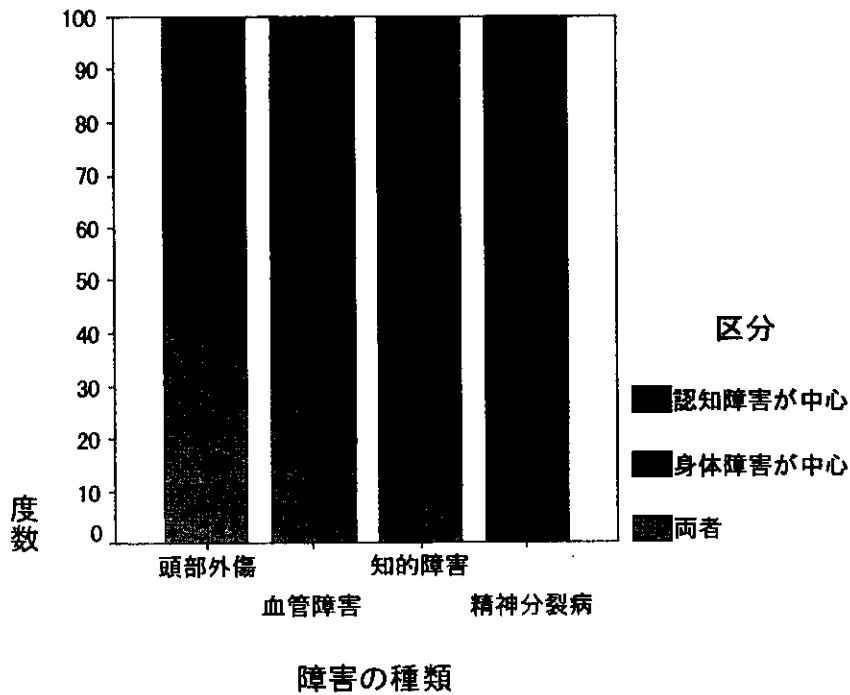


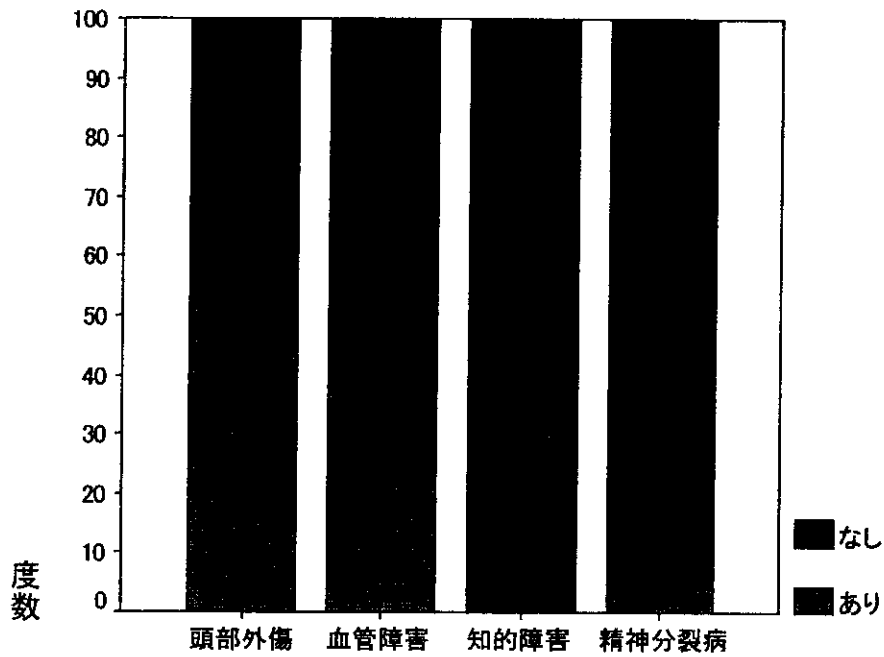
**資料3. 経過**



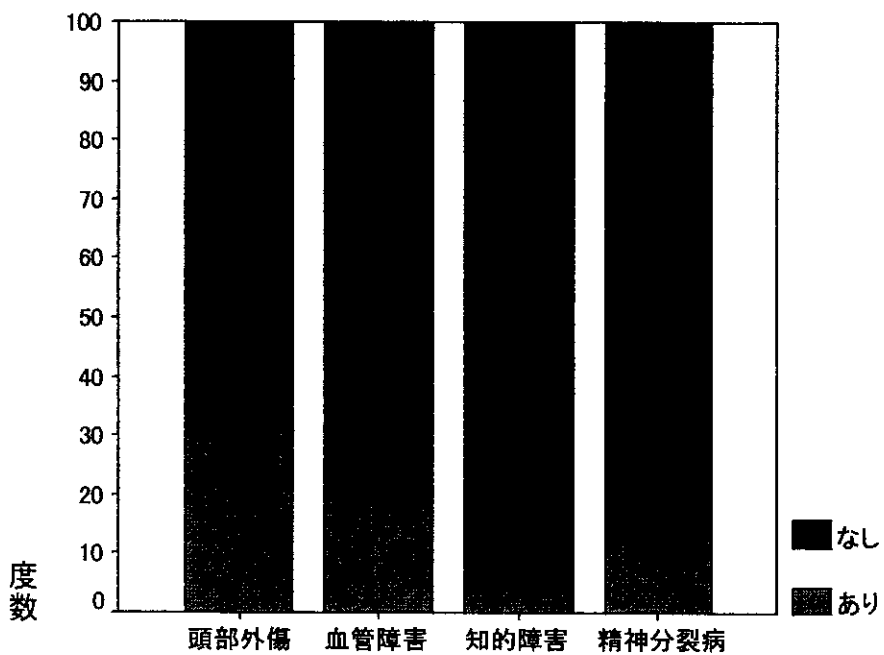
**資料4. 障害の種類**



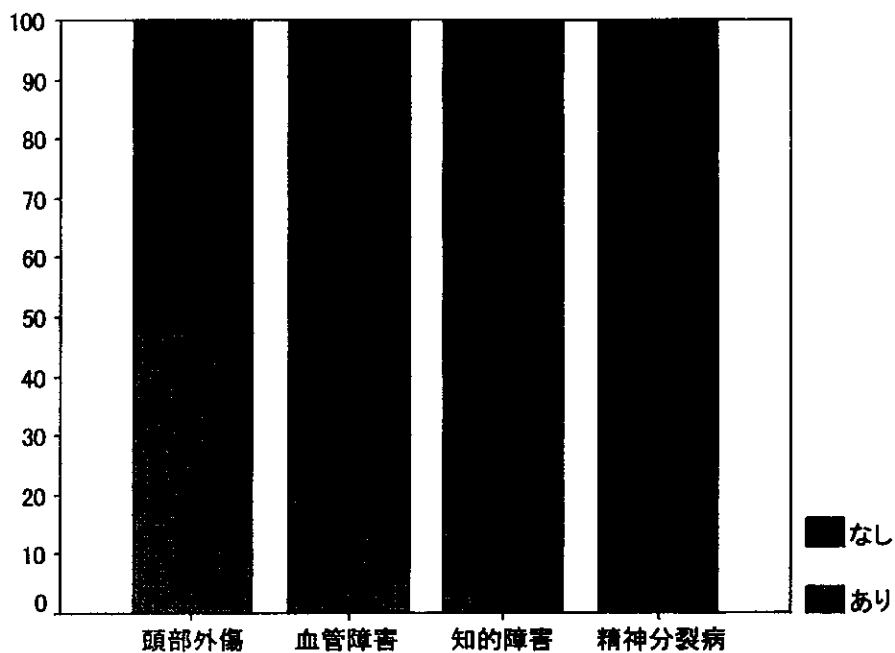
## 資料5. 家族や介護者がストレスと感ずること



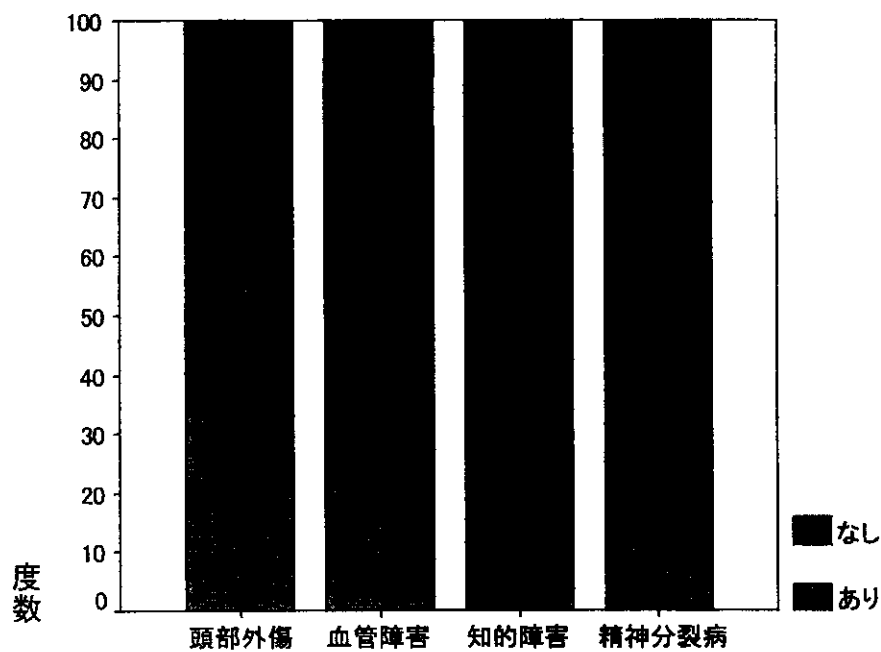
### 1. 本人の性格が変わったこと



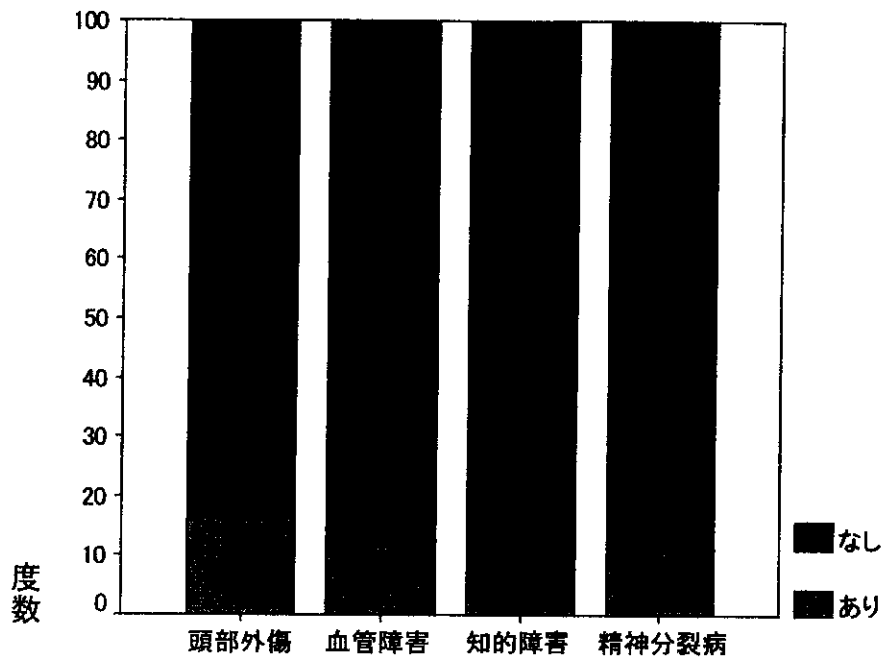
### 2. 本人が落ち込んでいること



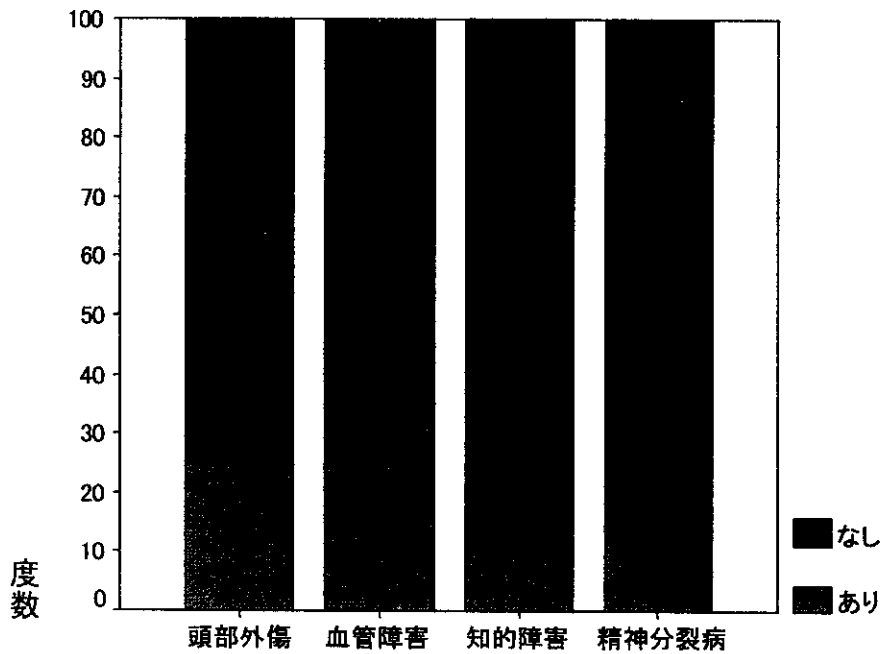
### 3. すぐ感情的に爆発すること



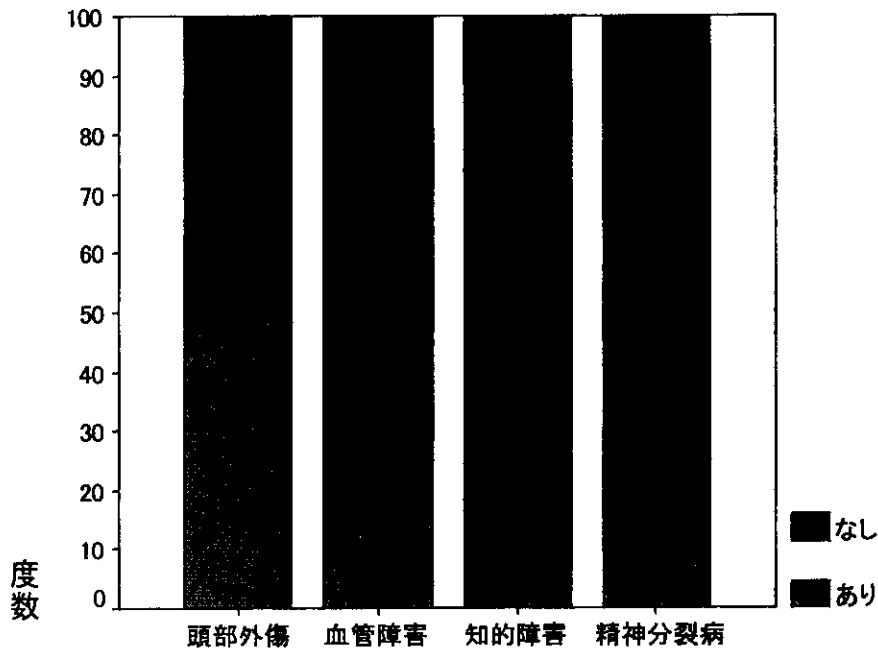
### 4. 本人をめぐる家庭内のトラブル



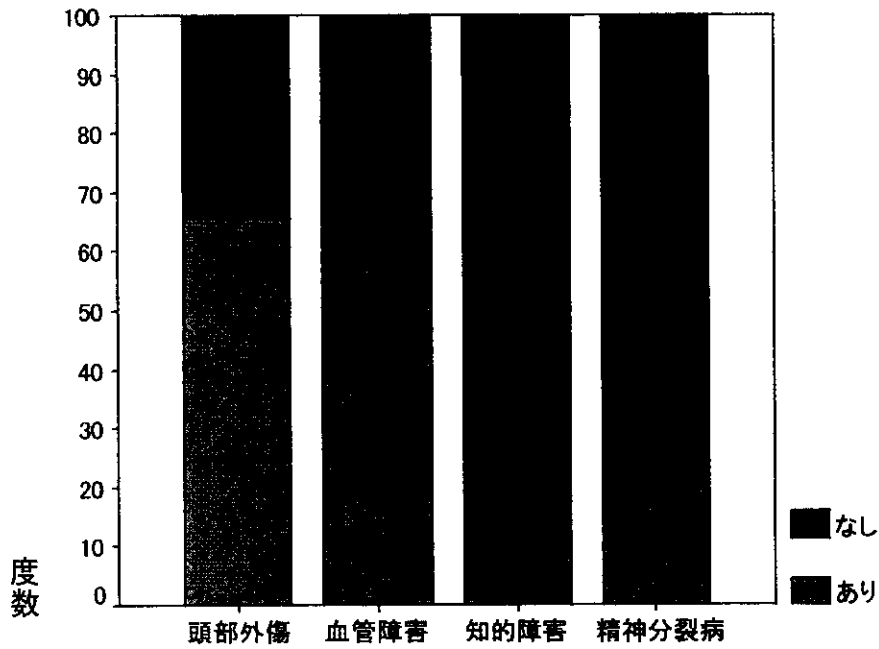
5. 家庭外でトラブルを起こすこと



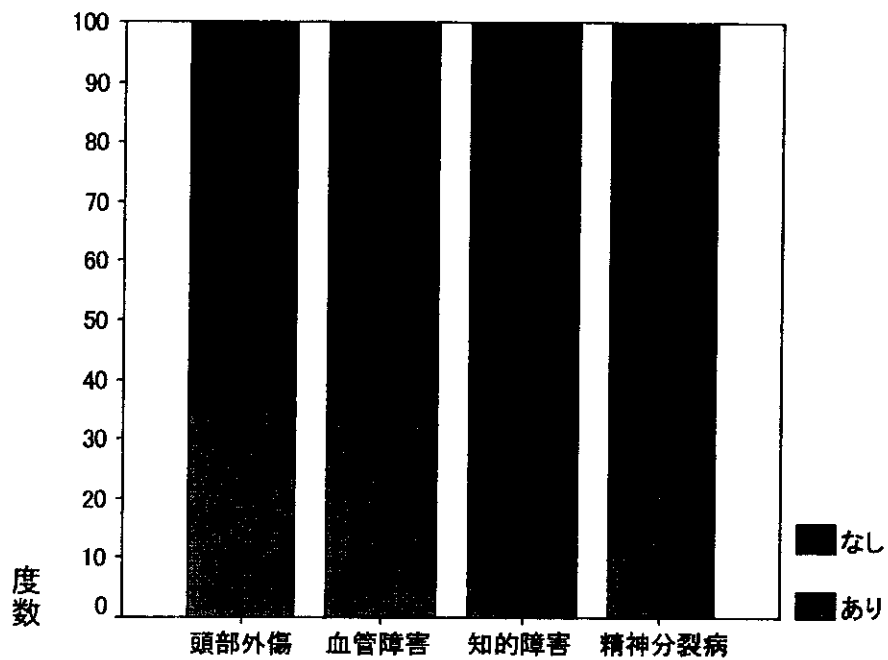
6. なにもしないこと



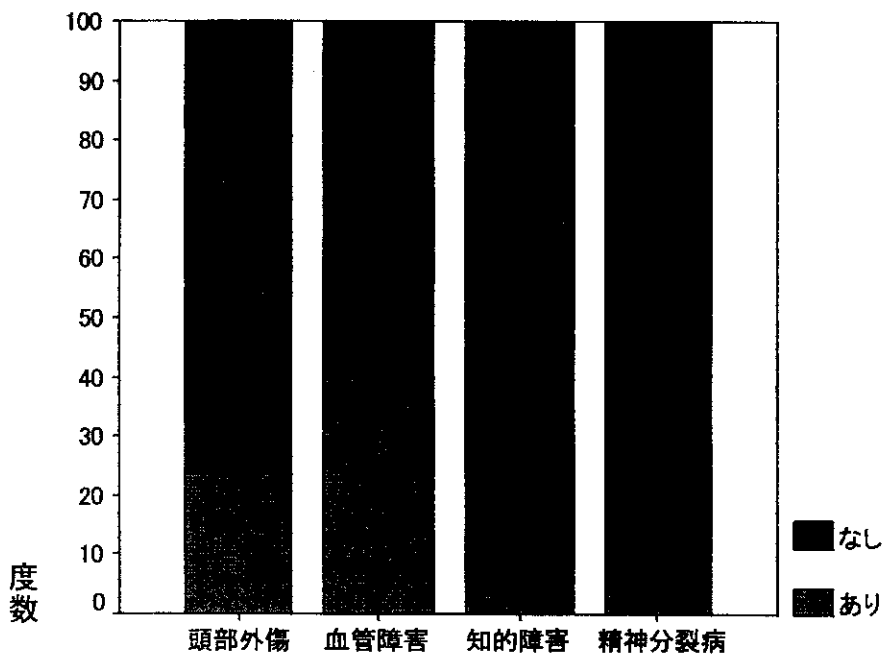
7. 交友関係なく、孤立していること



8. 将来への不安や孤立無援感

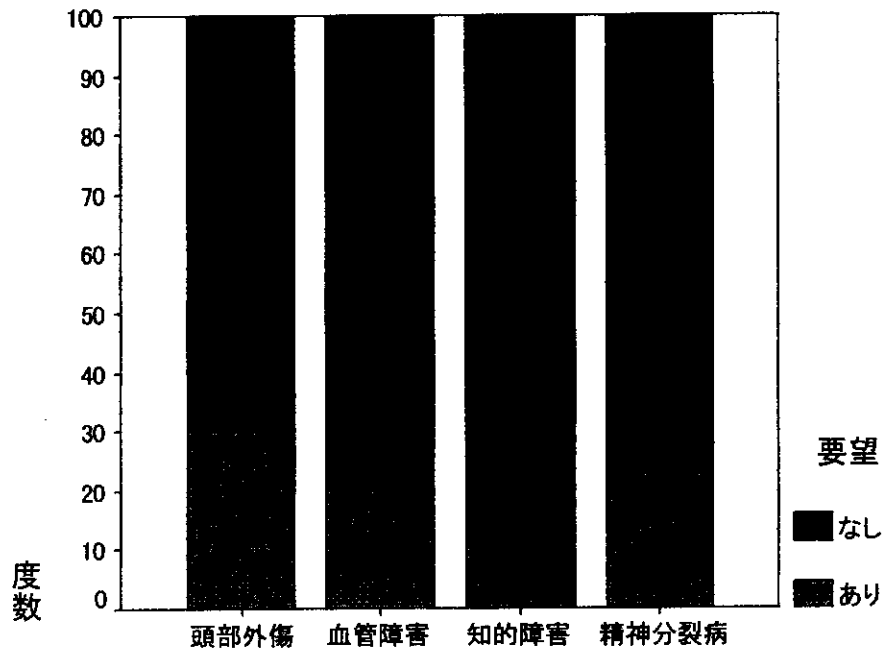


9. 周囲の無理解

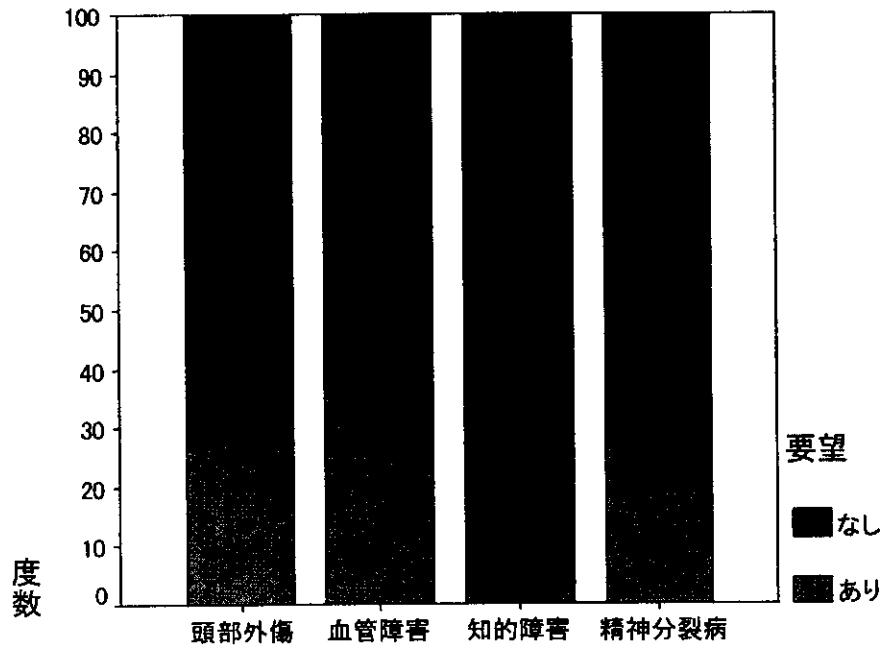


10. 目が離せず、家族が自分の時間をもてない

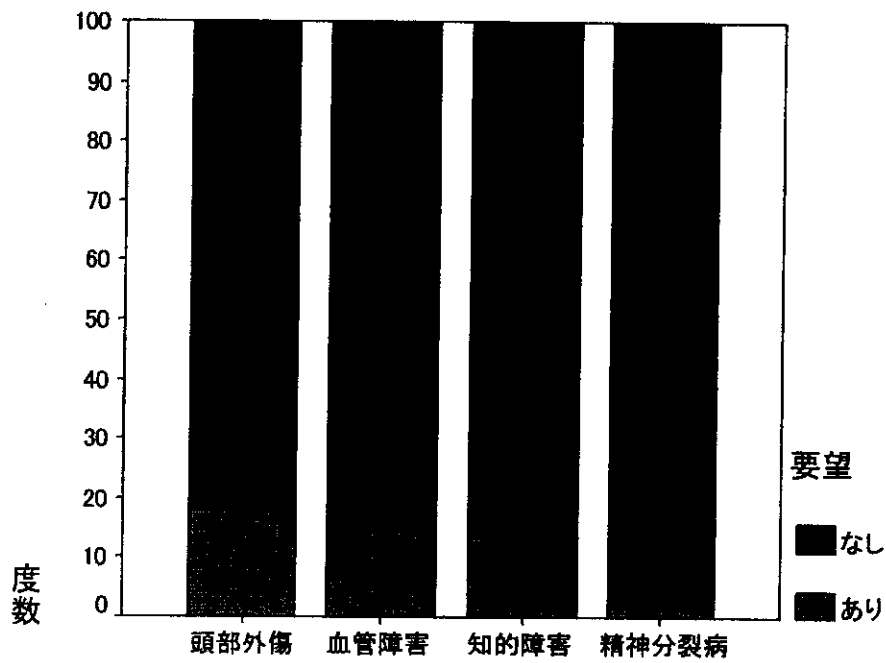
## 資料6. 家族の要望すること



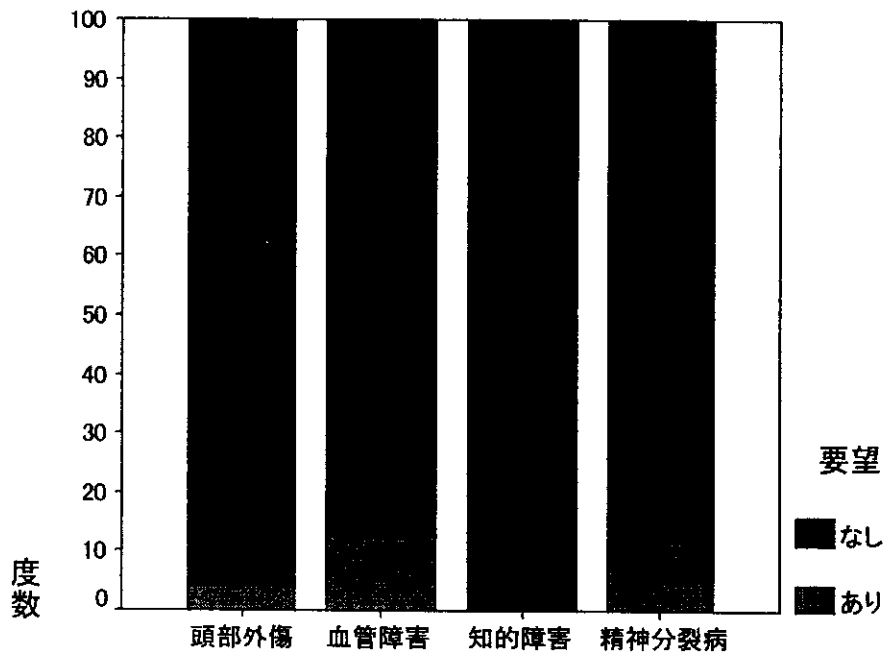
### 1. 相談窓口の充実



### 2. 医療機関のリハビリスタッフの充実

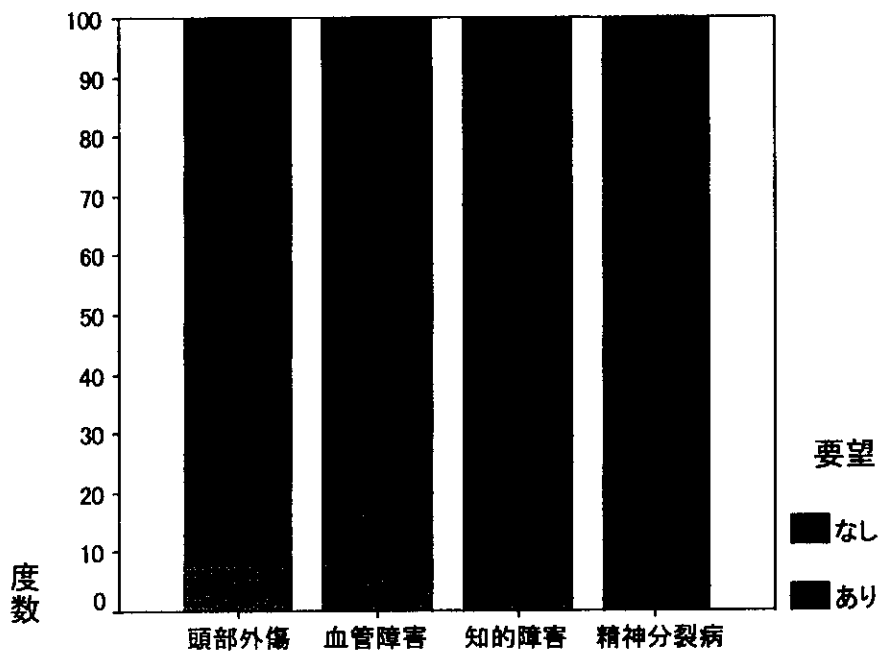


3-1. 在宅支援(医療全般)の充実

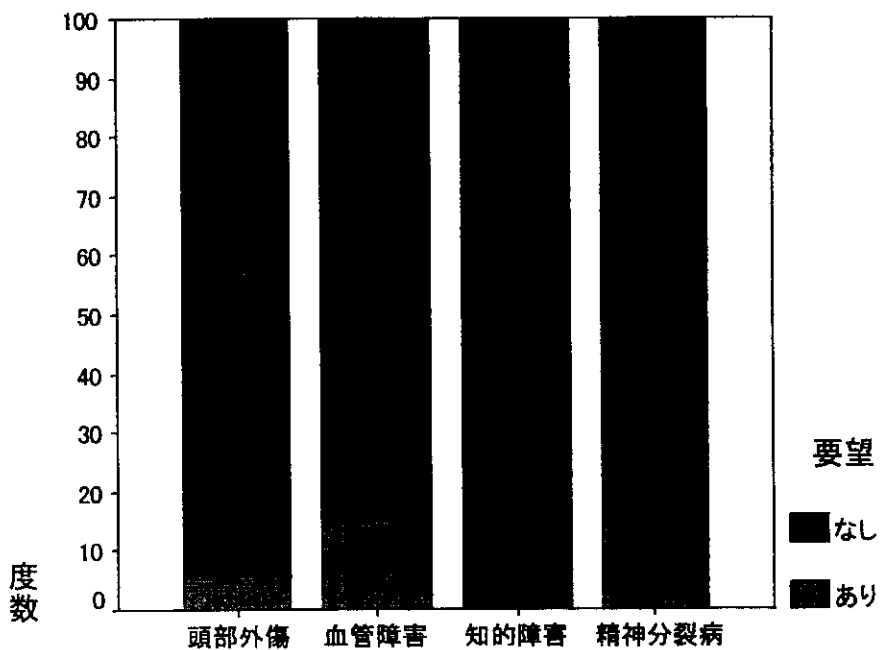


3-1. 在宅支援(訪問看護)の充実

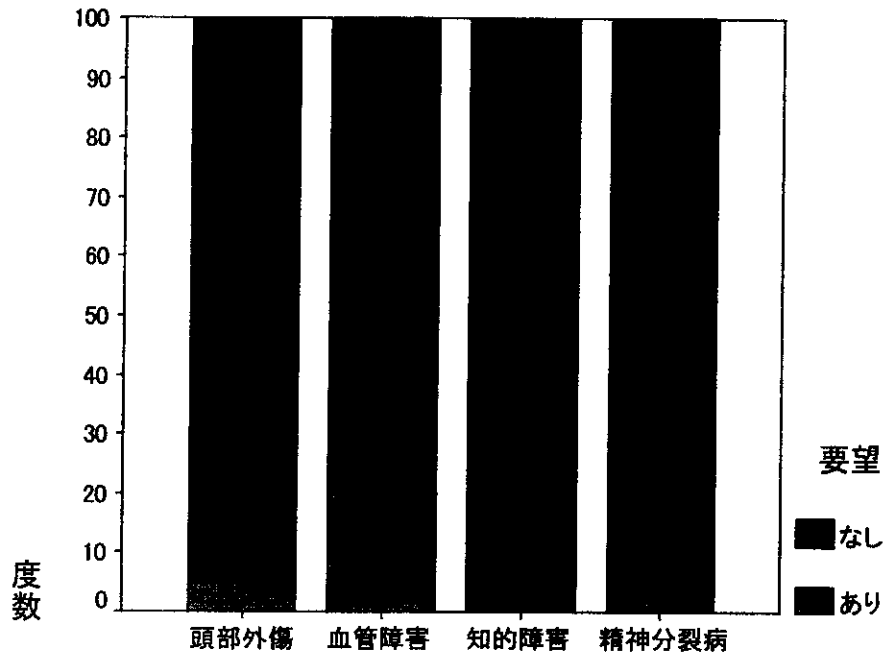




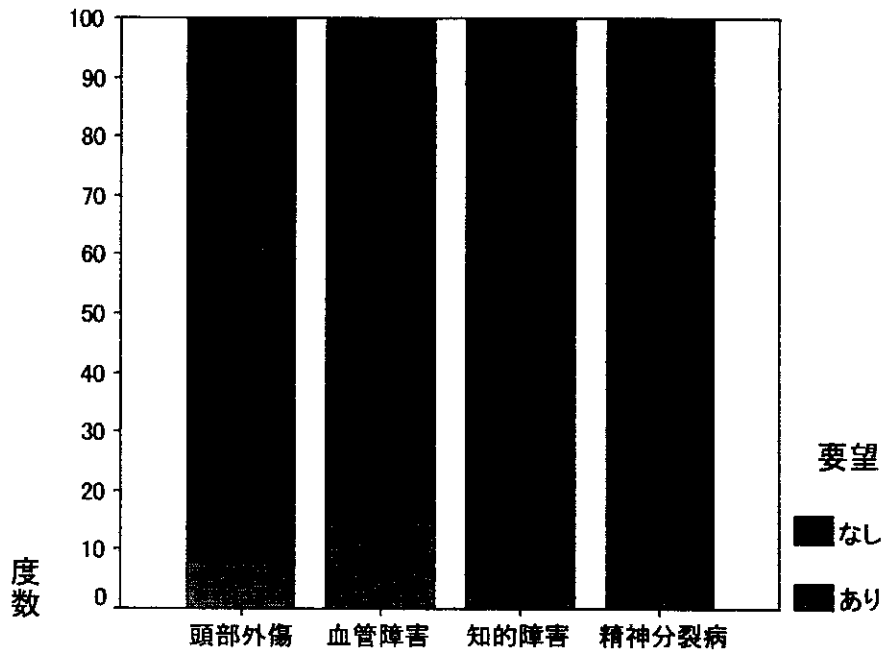
3-1. 在宅支援(訪問リハビリテーション)の充実



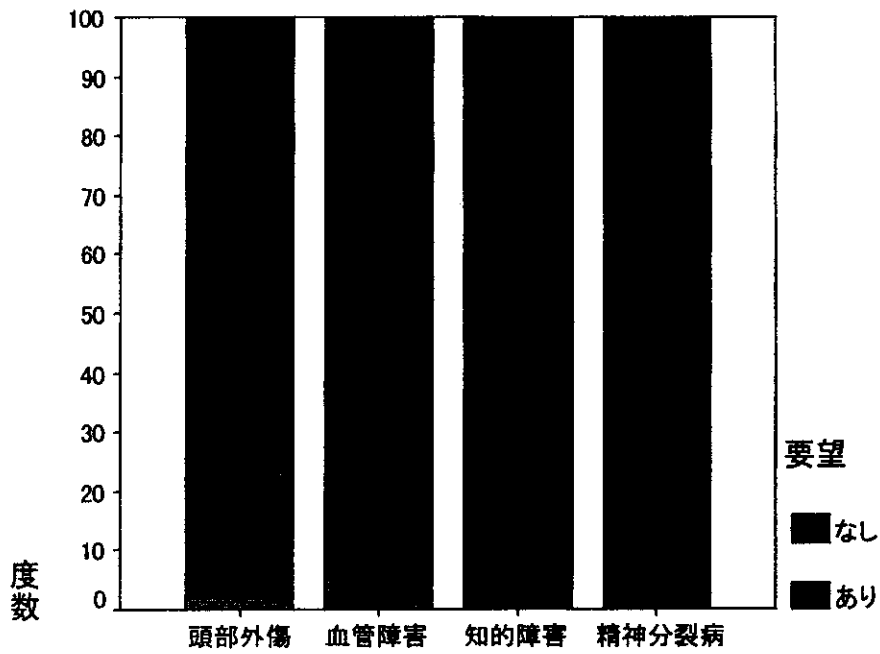
3-2. 在宅支援(福祉全般)の充実



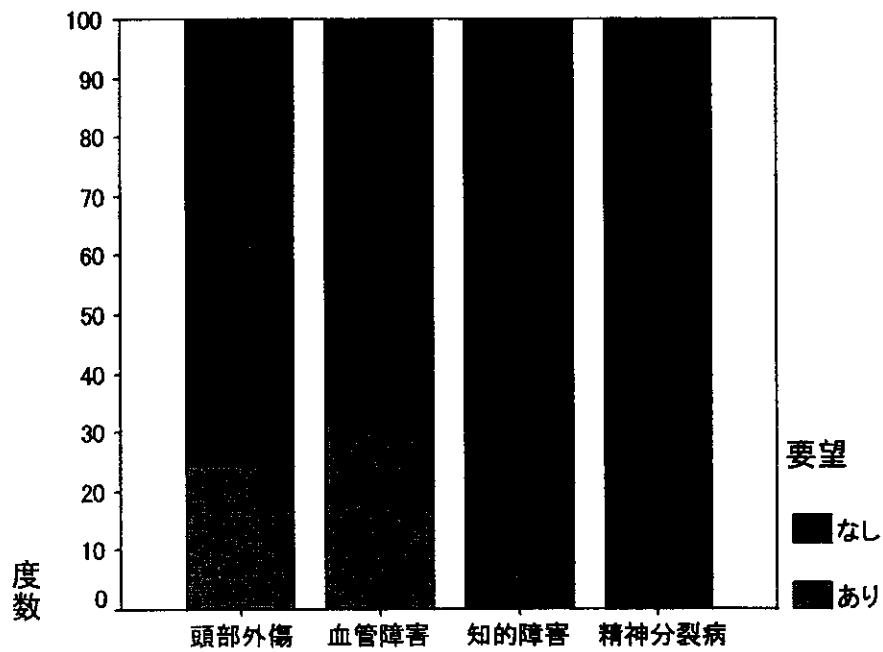
3-2. 在宅支援(ヘルパー)の充実



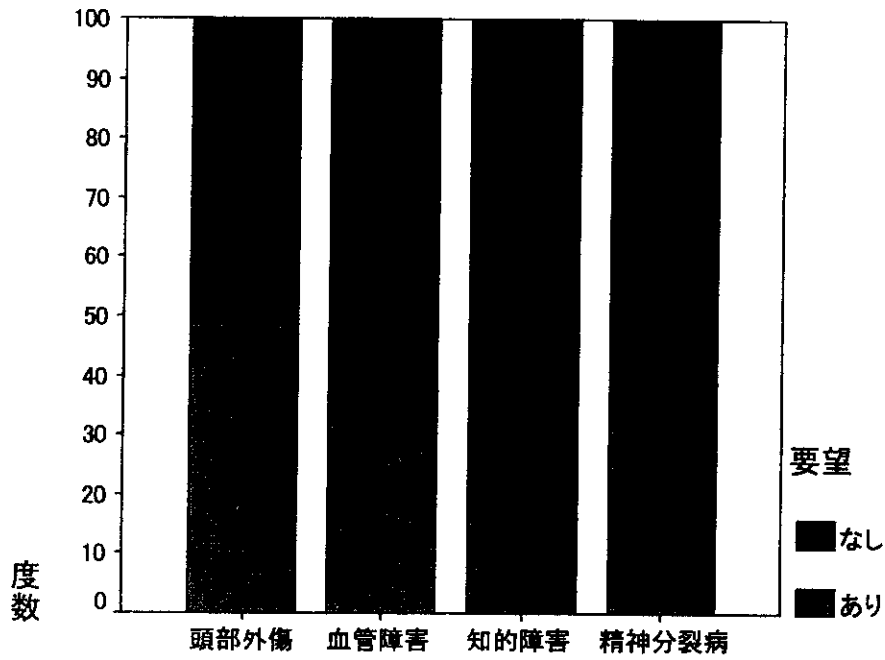
3-2. 在宅支援(デイサービス)の充実



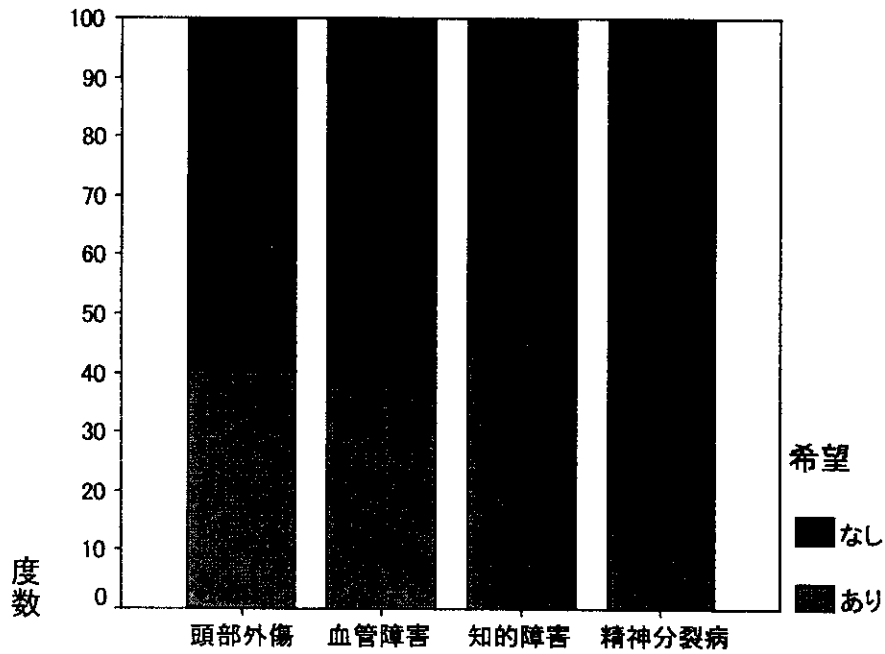
### 3-2. 在宅支援(ショートステイ)の充実



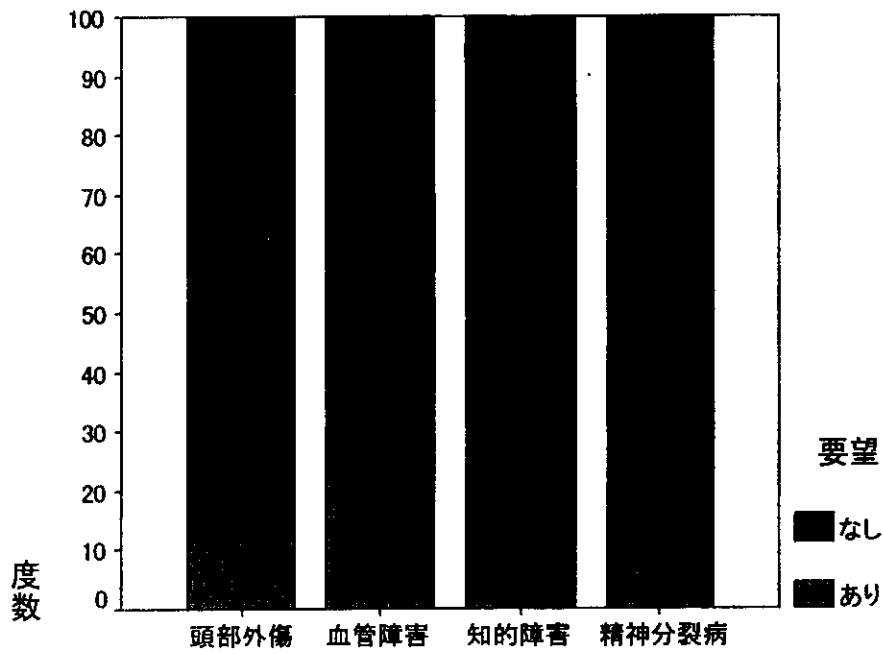
### 4. 地域でのリハビリセンターの充実



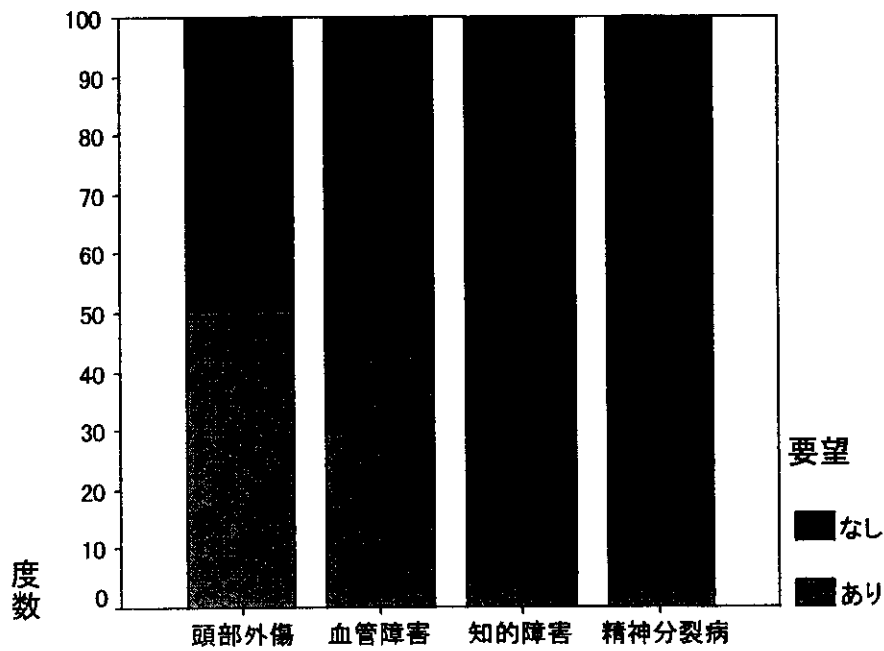
### 5. 就労援助システム実施、職業能力開発校の受け入れ



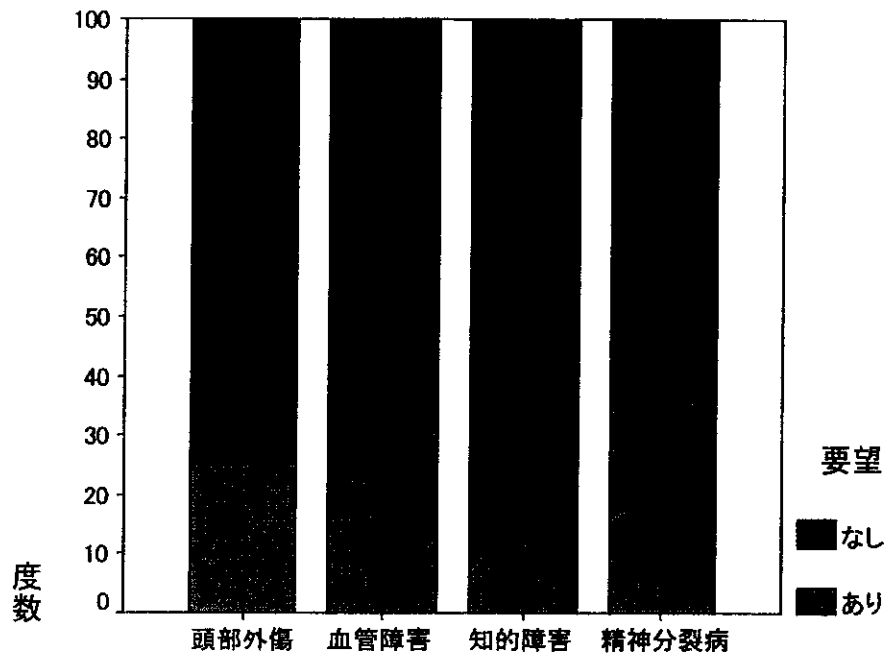
### 6. 将来の生活の場の確保



### 7. 社会に対する啓蒙活動



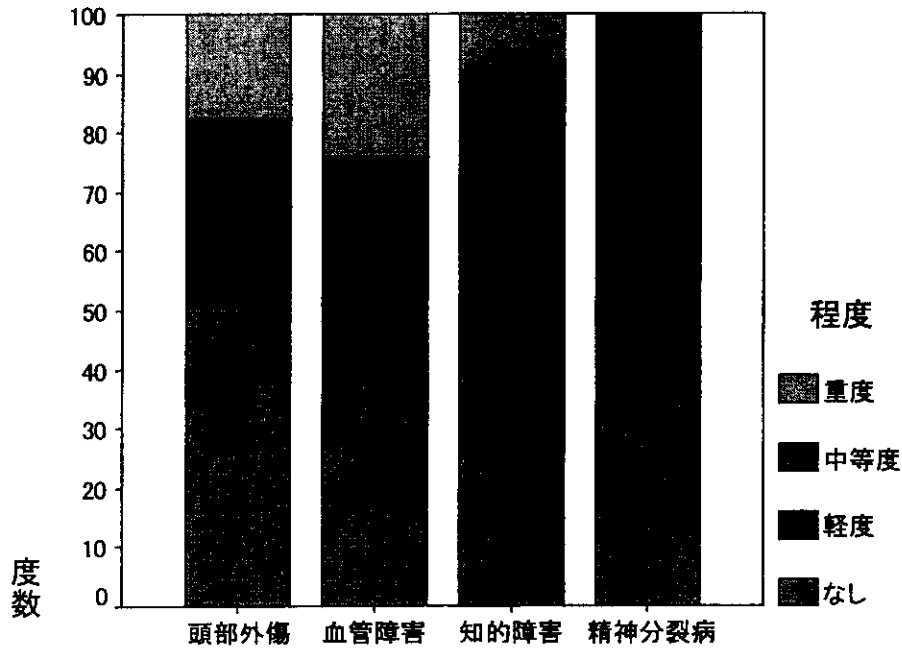
### 8. 手帳や年金などの制度化



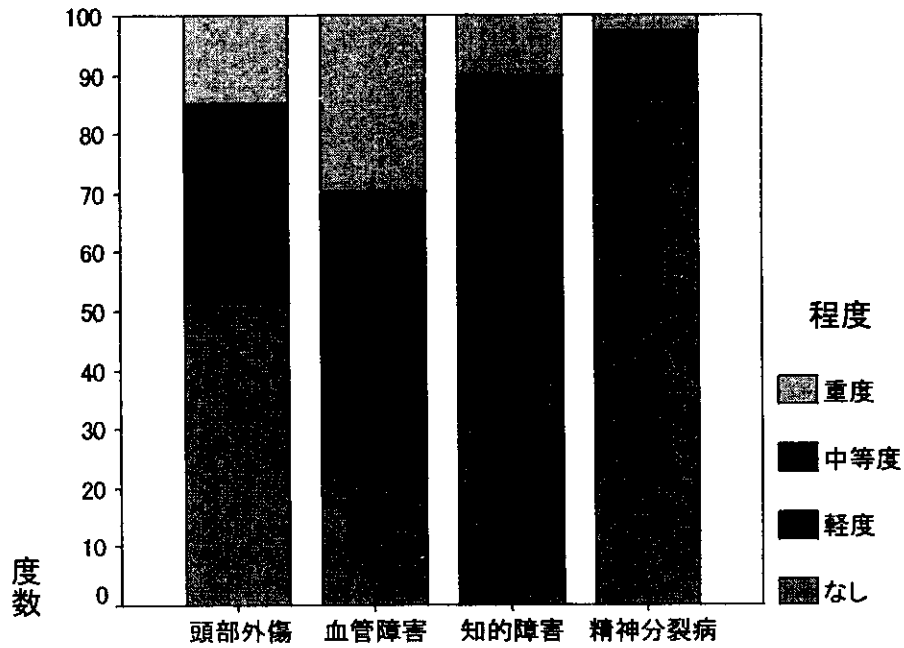
### 9. 社会参加の場の充実

## 資料7.4疾患の比較

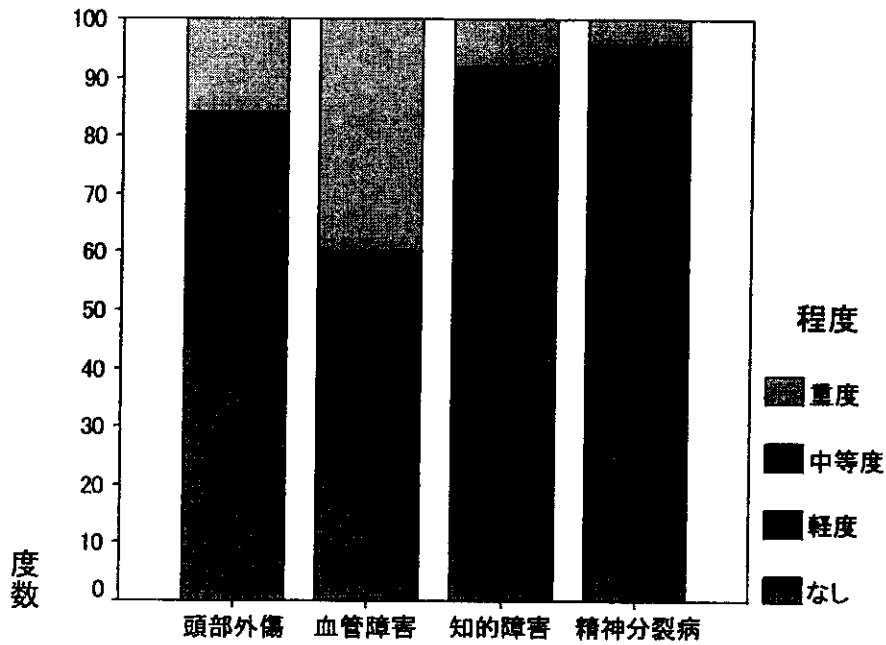
### 1. 日常生活動作能力(ADL)



#### 1. 歩行が不安定

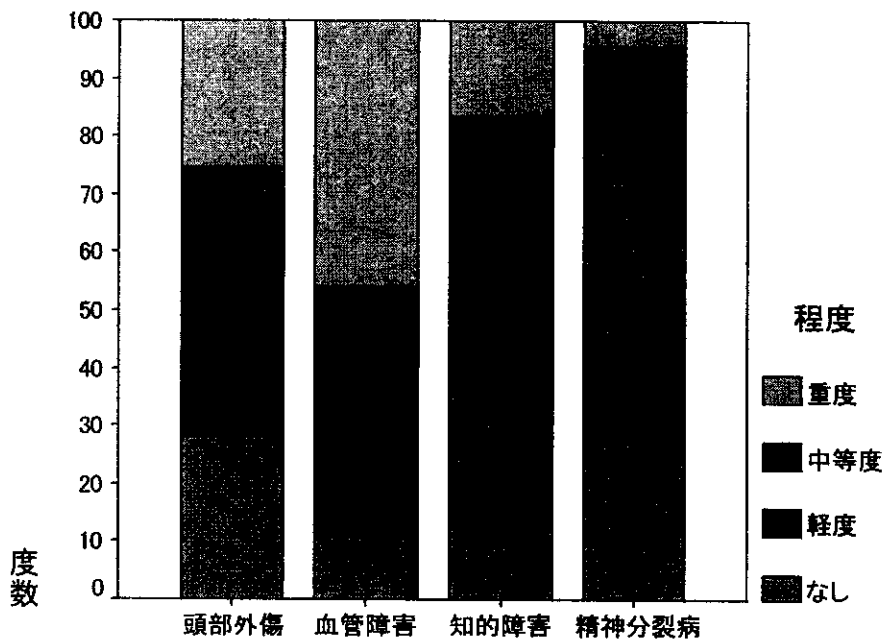


#### 2. 身体的介助が必要



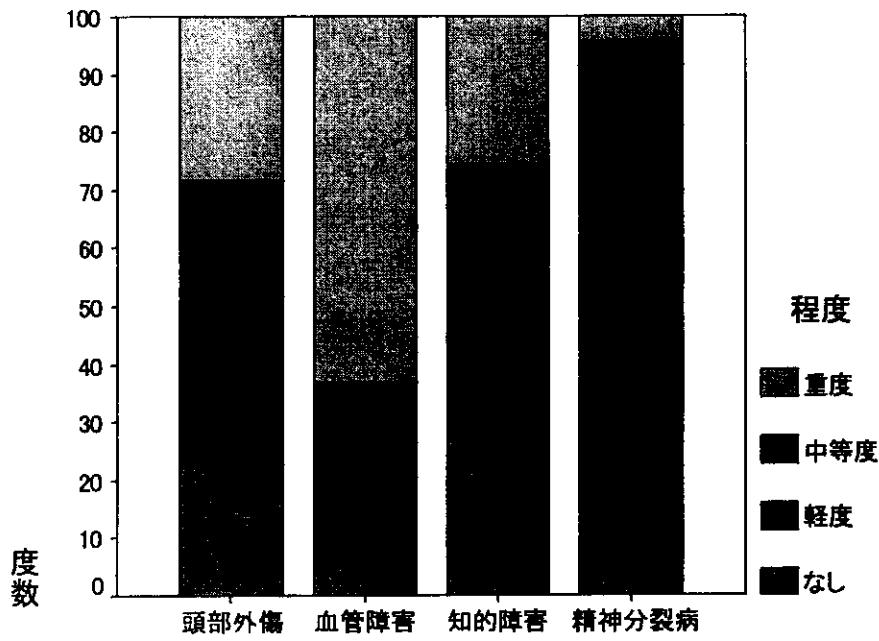
### 3. 声かけや見守り必要

## 2. 日常生活に関連する行動内容

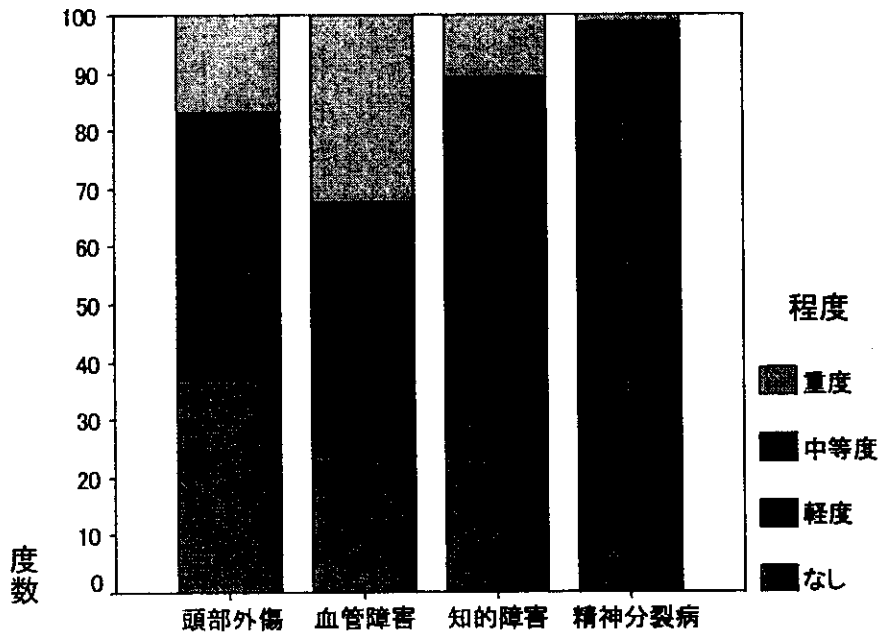


### 4. 留守番が任せられない

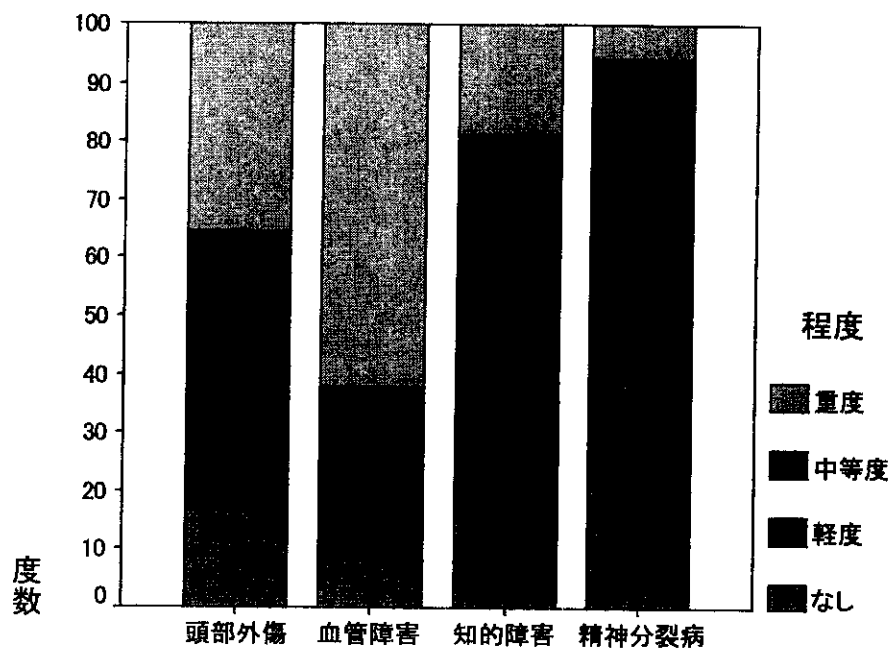




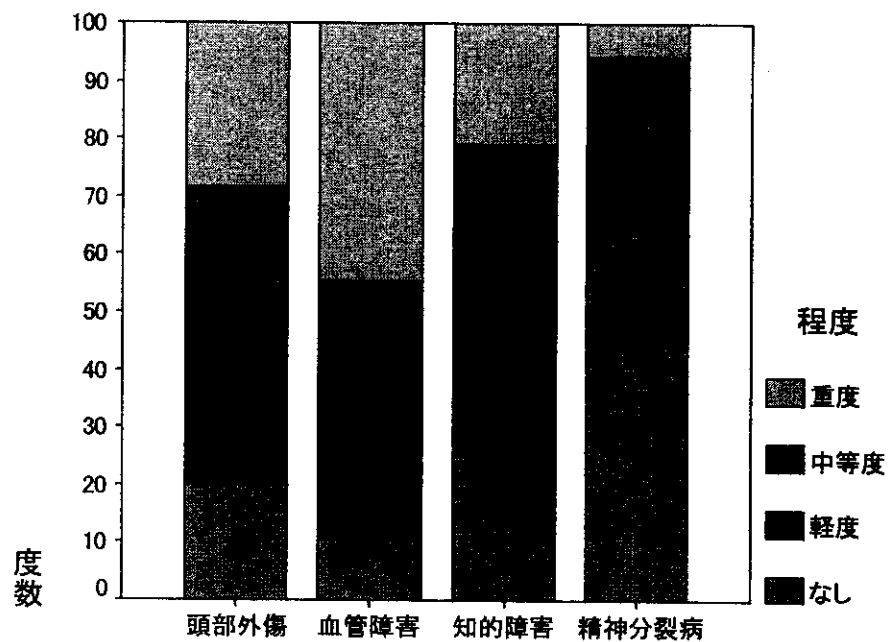
6. 電話の取次や伝言できず



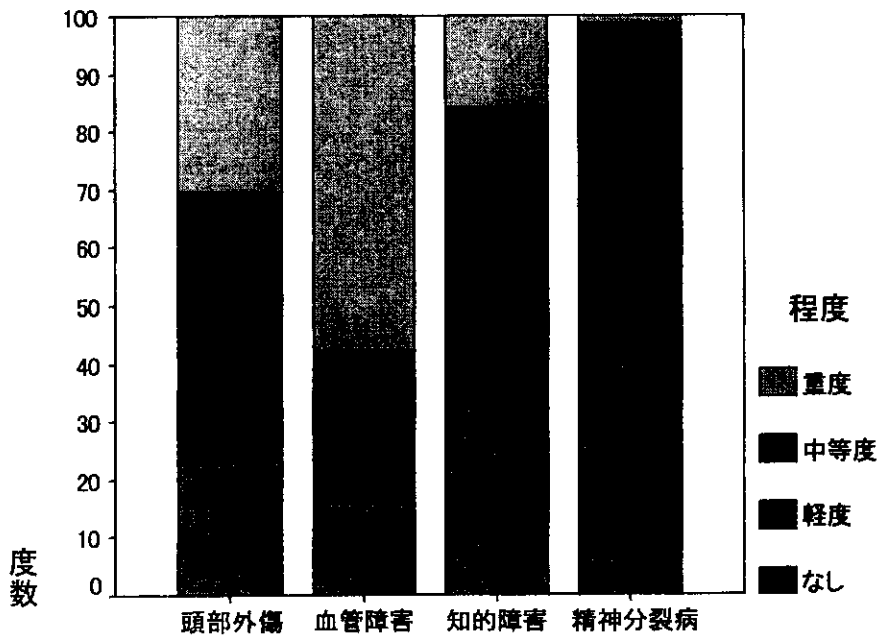
7. 火の消し忘れ、水の止め忘れがある



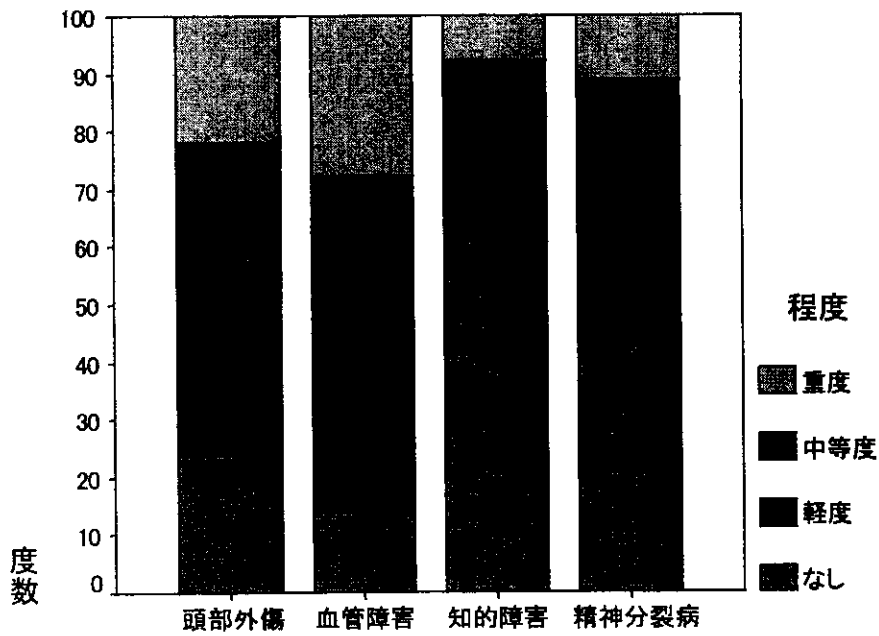
8. 大事なことや物を管理できない



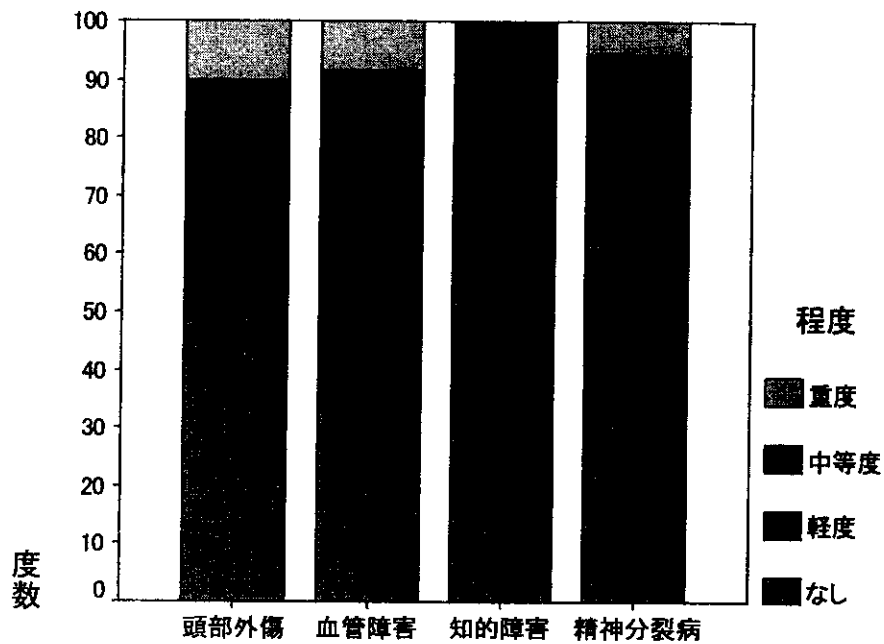
9. 時と場に応じた身だしなみが出来ない



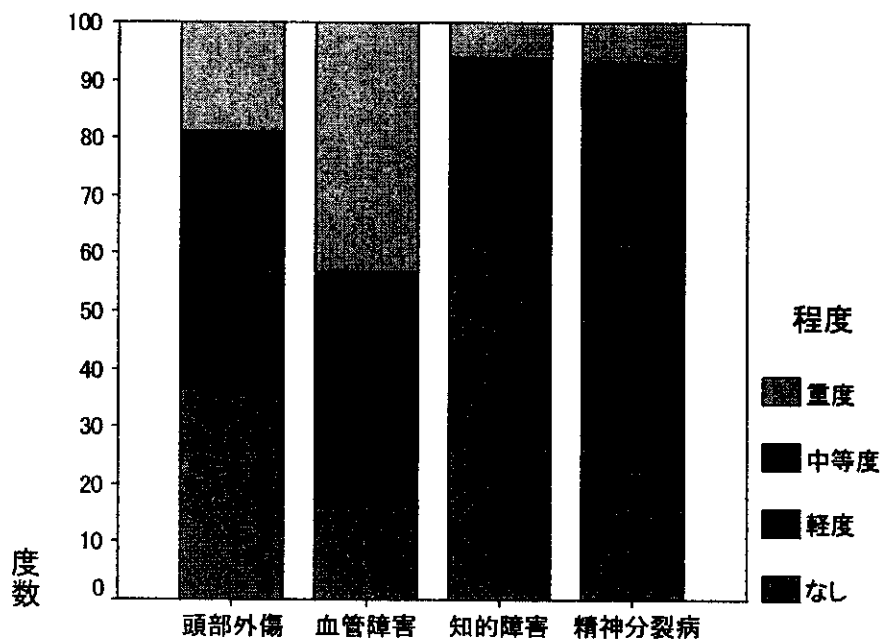
10. 日時の混乱がある



11. 生活のリズムが不安定



12. 昼夜の逆転がある



13. 服薬を忘れる